

令和7年度 第3回定例記者会見挨拶

令和7年11月19日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中、定例記者会見にご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、日頃より市政運営にご理解とご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

10月13日まで開催されました、大阪・関西万博において、香取市は、流山市や神崎町などとともに、千葉県ブースで“発酵”をテーマに出展いたしました。多くの来場者にお越しいただき、江戸時代から続く本市の発酵文化の奥深さを全国に発信する、貴重な機会となりました。

また、市内においては、11月に入りましてから、山田・小見川・栗源・佐原の各地区で「香取のふるさと祭り」が4週連続で開催されております。いずれの会場も地域の特色を生かした催しで、大変なにぎわいを見せております。

今週末には、「ふるさとフェスタさわら2025」が予定されており、多くの皆様に楽しんでいただけるものと期待しております。

さらに、12月には「第17回香取小江戸マラソン大会」が開催され、全国から訪れるランナーの皆様に香取市の魅力を存分に感じていただける機会になると考えております。

今後も、本市の特色を生かしたプロモーション活動を積極的に展開してまいりますので、報道各社の皆様のご協力を賜れますと幸いです。

さて、12月議会定例会は、会期を 11月25日から12月12日までの18日間 として開催いたします。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件が5件、条例案件が5件など、15件であります。

また、専決処分の報告案件が、1件であります
内容については担当よりご説明いたします。

私からは、以上となります。

本日は、よろしくお願ひいたします。